

広報

かじき

昭和43年

第133号

新年のごあいさつ

町長 曾 木 隆 輝

あけまして
おめでとうございます。

町民のみなさん、おすこやかに
越年なさいましたことをおよろ
こび申しあげます。町もみなさん
のご協力により、昭和四十二年を
送り、さらに発展への新年を迎え
られましたことを感謝いたします
苦しみも悲しみも乗り越えて、暖
かいお正月を迎えられるのはうれ
しいことです。

な郷土とするために、つぎの時代
に役立つしごとをしたいと思いま
す。

みなさんもそれぞれ特別な元旦
の計をおたてのことと思います。
加治木は、いろいろな面でいま発
展への足をふみ出したと申せま
しょう。したがって、大小さまざま
な問題が出てまいります。

絶対にガンバリとおしましよ。お
たがいが心の中に平和をもち、勇
気を出して、どんな荒波も乗り越
えて進みたいものです。人をとが
めず傷つけず助け合いながら。

みなさんのご幸福をお祈りしま
す。

ことしは明治百年になり、県で
もいろいろな行事が行なわれます
町もただお祭りさわぎでなく、わ
たしたちの先輩がのこした大きな
足あとを見つめながら、より豊か

条例関係

▲議会議員その他非常勤委員の公
務災害を補償する条例▲
この条例は、議会やその他非常
勤の職員（議員、監査委員、その
他の委員）が公務上の災害（負傷
疾病、廃疾、死亡）を受けた場合
その職員と遺族を補償することを
目的として、こんど条例を制定し
たものです。

▲黒川団地（42年度建設分）の
住宅料（家賃）きまる
町は黒川団地に一種八戸、二種
十四戸を建設中でしたが、昨年末
これが完成しましたので、この分
の住宅料（家賃）月額を、一種が
三、五〇〇円に二種を二、五〇〇
円として決め、町営住宅管理条例
に新しくつけ加えたものです。

▲住民税の課税方式を一部改正▲
老年者、障害者、寡婦、勤労学
生がたの住民税は、その負担を少
しでも軽減することで、計算され
た税額から該当者一人一、〇〇〇
円を差引き（税額控除）していま
したがこの改正によって昭和四十
三年度の住民税は、所得額からそ
れぞれひとり五万円を差引く（所
得控除）ことになりました。

▲町営プール設置条例を制定▲
本町にも町営プールが完成した
ことはすでに承知のとおりです
が、このプールは町民一般の体育
およびスポーツの用に供すること
を目的として建設されたものであ
り、このためプール使用許可や使

用料等、今後の管理についてのき
まりを設けたものです。
▲戸籍手数料が改正されました▲
一月一日から戸籍についての手
数料がつきのとおり改正になりま
した。

●戸籍簿や除籍簿または住民票の
閲覧手数料は一件につき五〇〇円
●戸籍または住民票の謄抄本の交
付手数料は一枚について五〇〇円
●そのほか証明書の交付手数料一
件について五〇〇円

予算関係
一般会計補正額
四三九万円を追加

今回の一般会計補正予算は四三
九万円、このうち主なものは財
産管理費（公団造林新植木夫賃ほ
か）五十一万九千円、農業振興費一
五十二千円、県単独農業構造改
善事業費四五〇万円、農業構造改
善事業費（みかん園造成線延べに
よる減）△六二四万九千円、道路
橋りょう災害復旧費（西別府飯地
坂）三三万二千円、小学校関係学
校管理費一〇八万八千円などであ
り、一般会計の累計額は三億五千
三九六万四千円となりました。

国民健康保険特別会計は補正予
算三万八千円を追加して、累計
額は五万六千三百八十八円となりま
した。主なものは一般管理費（国
民健康保険だよりほか）二万二千
円、納税奨励費（納税組合報償金
として）二九万六千円であります

水道と国民健康保険の二特別会計
の決算書は、町監査委員の審査意
見書をつけて提出して、議会の認
定を求めることになっております
このため議会で決算特別委員会
を設けて審査に当たり、慎重に決
算書を審議、検討した結果、適正
な決算であると認め、最終本会議
で昭和四十一年度一般会計、上水
道特別会計、国民健康保険特別会
計の各決算は認定されました。
各会計ごとの決算額は次のとお
りです。

▲一般会計▲
歳入（収入）三億七千九〇五万
三千円、歳出（支出）三億五千二
〇五万二千円（このほかに繰越し
事業一五七万六千円）差し引き二
千五四二万五千円の黒字で昭和四
十二年度へ繰り越しとなりました
▲上水道特別会計▲
歳入（収入）一千七六七万円、
歳出（支出）一千七二二万円、差
し引き四万五千円が昭和四十二年
度へ繰り越しとなりました。

▲国民健康保険特別会計▲
歳入（収入）五千二八五万四千
円、歳出（支出）四千三三三万三
千円、差し引き九七二万一千円が
昭和四十二年度へ繰り越されまし
た。内容についてくわしいことは
広報かじき第一二八号（42・9・
10発行）の「町の台所はどのよう
にまかなわれたか」記事で紹介し
ましたので、この紙上では省書し
ます。

一般予算
計 三億五千三九六万四千円

町営プール設置条例など制定

昭和四十一年度決算を認定

定例第四回町議会

定例第四回町議会は、さる十二
月十二日から二十三日までの十二
日間にわたって開かれ、昭和四十
二年度一般会計と国民健康保険特
別会計の補正予算をはじめ、条例
等の制定および改正、町の台所の

昭和四十一年度の一般会計、上

保険庁長官と知事から感謝状

下新道・岩原東国民年金納付組合

昭和四十一年度国民年金事業の成績優良市町村および優良納付組合に授与される知事の感謝状と社会保険庁長官の感謝状贈呈式が、さる十二月五日鹿児島市城山共済会館ホールで行なわれ、当町からは次の納付組合が表彰されました

■社会保険庁長官の感謝状

下新道納付組合代表 宮永栄治

■知事の感謝状

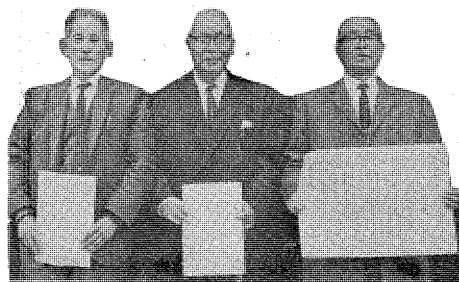
1 岩原東納付組合代表中島信一

2 加治木町役場(事務関係)

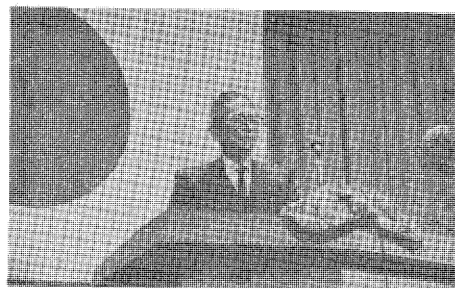
納入実績九七・五パーセント

贈呈式のあと、表彰者二〇名の中から代表三名による体験発表がなされましたが、当町からも岩原東の納付組合長、中島信一さんが、その一人に選ばれ貴重な体験を発表しました。

この事業をよく理解し協力される町民のかたがたがたよく働いてもらった町役場職員、部署の役員のかたがたのおかげです。と町長は感謝していました。(写真向って左中島さん中央町長右宮永さん)



贈呈式を終えて



体験発表をする中島さん

「明治百年記念 懸賞論文募集」

1. テーマならびに内容

「加治木の未来像について」

—教育文化政治経済を中心として—

県下で初の町制を施行して満57年を迎え、ますます発展途にある当町であるが、今後どのような方向に進めばよいかひろく意見を求めるものである。

2. 文体形式

国語文当用漢字使用、原稿用紙(400字)

20枚以内

3. 応募資格

町内居住者、当町に本籍を有し他郷にある者。

4. しめきり 昭和43年3月15日

5. 送り先 町公民館内募集係

6. 発表 4月上旬

7. 賞金 特選1万円 佳作3千円

8. 著作権は主催者帰属、論文には、本籍、現住所、氏名、職業、生年月日を記入した紙片を添付のこと。

9. 募集主体

加治木町、町教育委員会

加治木税務署から

◆所得税源泉徴収税額の還付を受けるための確定申告は早目に

※昭和四十二年分の給与等にかかる所得税源泉徴収税額の還付を受けるための確定申告書は、昭和四十三年一月一日以降はいつでも提出することができます。

※二月末から三月中旬までは、一般の確定申告書の提出が多くなり、還付の手続きがおくれますので、源泉徴収税額の還付を受けるための確定申告書は、二月中旬までに提出されるようご協力ください。

◆庁舎が移転します。

庁舎新営のため昨年五月から町内新富町九八番地(町公民館)の仮庁舎で執務しておりましたが、いよいよ二月十日から新庁舎(元の位置)で執務することになりましたからお知らせします。

古い郵便年金

加入者の皆さまへ

ただいま昭和二十二年以前にご加入の郵便年金について、特別一時金の支払いが行なわれています。年金証書をお持ちの方や心あたりの方は、なるべく早目に郵便局へお申し出ください。

この特別な扱いは、昭和四十四年十二月三十一日までとなっております。

加治木郵便局

選挙人名簿の追加登録は三月です

新成人や未登録者は早目に

ことしの七月には、参議院議員通常選挙が予定されています。有権者であっても選挙人名簿に登録されていないと選挙のとき、投票することはできません。

もうすでに、ご存じでしょうが永久選挙人名簿は年に一回、三月と九月に追加登録(定期)することになっております。ことし三月追加登録の決定をされる有権者は

■規定の登録申出書(登録に関する証明書を含む)を提出した人で、三月一日までに引続き三か月以上、町内に住所がある満二十歳以上の有権者

と、なっております。しかし法によつて選挙権を有しない人は除かれます。

三月に登録されないと、次は九月になります。まだ登録の申し出をしていない人(登録に関する証明書を提出していない人を含む)は早く選挙管理委員会に申し出てください。申し出は本人または世帯主になっております。申し出がないといつまでも登録することはできません。とくに三月一日までに満二十歳になる「新成人」の人たちは、せっかく選挙権を得たのに申し出がないばかりに登録がされず、初選挙に投票することができません。忘れずに申し出(申出券

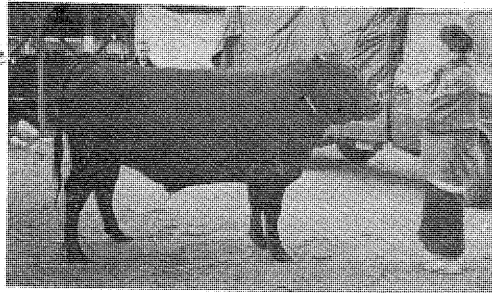
裏の居住証明をわけるとも)をしてください。用紙は町役場の窓口にあります。

なお、加治木町で三月登録されなかった人は、七月の参議院議員の選挙のときは前の登録地に、不在者投票することができます。

畜産だより

肥育牛で好成绩：下枝さん

昨年十二月七日、県共進会で優勝の栄冠を勝ち取った木田西ノ原、下枝輝夫さん所有の肥育牛「実」号は、肉用素畜導入事業で四十二年十二月牧園市場で体重二三〇キ



県共進会出品「実号」

こんなところがわからない。もっと詳しく知りたい。いろいろあるかと思えます。いつでもお気軽においでください。

町選管では、お待ちしております

ログラム、価格二万八千円で購入したものです。

購入後一か月間は飼いなしを行ない、その後一期、二期、三期に分けて肥育を開始しました。四十二年十二月、販売までの一年間の飼料代は約七万六千二〇〇円となっており、販売時の体重は五六一キログラム、販売代金二万三千五〇〇円でした。

飼いなし後から販売までの一日増体量は一・二キログラムで、素牛の選定、管理の技術、飼料給与の三要素がそろって、よかつたためこのような、りっぱな成績が得られたものと考えます。

このほか今西美さん(楠園)地、久里時吉さん(小山田)の肥育牛も同じような飼いで、りっぱな成績を納めました。

成人と国民年金加入の義務

一月十五日は「成人の日」であり、全国各地で満二十歳になった人を祝う成人式が行なわれました。日本国民は、二十歳になると、法律的にも社会的にも一人前の人間としての扱いはうけ、名実ともに社会人として実社会へのスタートにあたっては、成人としての権利を得るとともに、義務も課せられることとなります。

国民年金に加入しなければならぬ義務も、その一つといえるでしょう。

国民年金は、二十歳から五十九歳までの日本国民で、厚生年金保険などに加入していない人たちは、必ず加入しなければならぬこととされており加入したときは、毎月二〇〇円の(三十五歳からは二五〇円)保険料をかけるければなりません。

この国民年金制度は将来の老齢、廃疾、死亡によって国民の経済生活がそなわれる不安な生活を年金によって保障しようとする制度であつて、全国民を対象に国が行なっている事業です。

二十歳になったばかりの若い人は、年金という遠い将来のものであると考えられがちで、今からその準備をしておくという気持ちに欠けており、国民年金の加入につ

いても、消極的であるというのが実情のようですが、自分自身の老後の保障については、若いうちから少しずつ準備していく心がけが必要で、最近のような交通事故を考えると、老後のことだけではなく、いつ、どういふ事故に遭遇するかもしれない。このようなどきには、障害年金や母子年金、遺児年金などの年金給付によつて保障されることでもありますから「成人の日」を機会に、もう一度国民年金制度の意義を考えてみたいものです。

国民年金に加入していない方はこの際、加入の手続きをしてください。加入の手続きは町役場の窓口で簡単に行なうことができますし、必要な届書等は町役場に備えつけられていますので、いますぐ届出をしていただきたいものです。

火の用心をもう一度

元を一度点検
家の火の元をもう一度点検
寝る前にもう一度点検
わが家にもう一度点検
特に、風呂の残り火、
プロパンの元をきま
しつかり締めておま
しょう。

祝日には
戸毎に
国旗を
かかげましょう

夜の自転車事故防止に

スコッチライト 反射テープを

夜間における自転車事故の原因は、自動車運転者が夜間のため自転車の通行を確認できなかったこと、またはその発見が遅れたことに基因するものが多いのです。

このような実情から自転車に反射材料をはりつけることにより自動車運転者が、自転車の通行を早期に発見できるようにし、夜間の事故防止をはかることが必要だと思えます。

そこで、このたび自転車にスコッチライトをはる運動を実施し、

できるだけ多くの自転車にこれをはることによって夜間の自転車事故防止を推進していくことにしました。

県民のみならずのご協力をお願いします。

なお、スコッチライトの購入については、近くの交通安全協会事務局(警察署の受付)にお尋ねください。

●自転車一台分(一組)百円
●自転車走っているのが、わからなかった”

「自転車に気がついたときは、もう急ブレーキをかけても間に合わなかった」

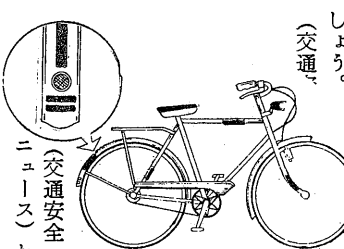
夜間の自転車事故の原因のほとんどすべてはこれです。自動車のスピードが速くなっただけ自転車も速くから目立つようにする必要があります。

●「スコッチライト」はドライバーの眼の方向へ自動車のヘッドライトの光をフレックス反射します。その明るさは、赤色で白色ペイント塗装面の五〇倍、

黄色で九五倍です。

●スコッチライトを図のようにはってあげば夜間でも自動車のドライバーは、はるから速くから自転車の存在がはっきりとわかります。

●交通事故が起きないように「スコッチライト」を自転車にはりましょう。



(交通安全 ニュース) から

明るい話題

保護世帯へ暖い贈り物

梅橋平覚さん

大みそかの晩は、年越しそばを食べて新年を迎えるのが古い習慣となつていますが、町内の貧しい家庭(約一〇〇世帯)に「よいお正月を迎えてください」と、毎年「年越しそば」を贈っているかたがあります。

このかたは町内本町で飲食店を経営している梅橋平覚さんで、暮れの三十一日に一世帯三たまつつ

農村青年建設班に 新聞をとどける

岩元武治さん

町内の農村青年建設班(農業後継者)二十名は、お互い農業技術を身につけ、経営上の問題点を相互研究し、人間関係を深めあうため、さる一月十七日から向う一か月間、高井田温泉飛竜閣で合宿研修をつづけていますが、これを知った下浜の岩元武治さん(西日本新聞販売所)は「研修の教材にしてください」と、毎朝新聞を届けさせていただきます。この厚意に研修生一同感謝して、毎日の研修に励んでいます。

島津ひろし君の

デビュー近し

加治木町民歌、町民音頭の歌手である島津ひろし君のデビュー打ち合わせのため本部から至急上京するようにとの連絡があり、関係者が一月二十日上京し島津君のマネージャー、その他関係方面と諸事打ち合わせを終え、その結果がはつきりしましたのでお知らせします。

昨年八月、町民夏まつりに町民歌を披露以来、今日まで血のにじむような勉強に精出していました

ところ、その甲斐あっていよいよデビュー曲「母の面影」老中年向きと「恋の涙一青年向きの二曲が決定二月初旬に吹き込みすることになりました。

レコード発売前に本町を皮切りに、県内主要都市数か所で東芝専属女性歌手二人と同道し、発表会を三月上旬開催することに決定しこれが打ち合わせのため、島津君とマネージャーが近く帰郷することになります。デビューの暁には

本町西別府喜蒲谷出身足利銀行重役向江久男氏のきもいりで、テレビMBO、東京放送の二局の出演はば決定しています。

さらに島津君のデビューを物心両面でご支援していただいています。後援会も町民皆様の暖いご援助によりまして予想以上の成果をあげています。

引き続き加入申込受付中でありますので未加入の方はふるってご加入ください。申込先は商工会事務局

このかたは町内本町で飲食店を経営している梅橋平覚さんで、暮れの三十一日に一世帯三たまつつ

町内の農村青年建設班(農業後継者)二十名は、お互い農業技術を身につけ、経営上の問題点を相互研究し、人間関係を深めあうため、さる一月十七日から向う一か月間、高井田温泉飛竜閣で合宿研修をつづけていますが、これを知った下浜の岩元武治さん(西日本新聞販売所)は「研修の教材にしてください」と、毎朝新聞を届けさせていただきます。この厚意に研修生一同感謝して、毎日の研修に励んでいます。